

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report



らぼニュース



CONTENTS

- 巻頭言 組織部活動について… 1
- 地区だより(尾張東) …… 2
- 全国「検査と健康展」開催報告… 3
- 令和6年度 愛知県臨床検査精度管理調査結果検討会に参加して …… 4
- 会員執筆物の紹介原稿募集 … 4
- 令和6年度 愛知県臨床検査精度管理調査報告会および特別講演会のお知らせ …… 5
- 令和7年度 タスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会開催予定(前期) …… 6
- 愛臨技HP 求人情報掲載について …… 6
- メールアドレス登録と受信設定のお願い …… 6
- 第23回愛知県医学検査学会開催案内 …… 7

2025年1月1日現在 正会員数 3,914名

組織部活動について

～タスク・シフト／シェア講習会、いよいよ大詰め～

組織部 部長 和出 弘章

愛臨技渉外部門に属する組織部は部長、担当理事の他、11名の部員と3名の地区理事を含んだ総16名で活動しています。主な活動としては「検査と健康展」や「春日井フェスティバル」など一般市民を対象とした「国民の健康づくり、健康意識の向上や臨床検査技師の認知度アップ」を目的とした公益事業、そして新卒者向けの「フレッシュセミナー」や中堅技師、管理者向けの研修会である「管理運営研修会」や「ニューリーダー育成研修会」などの研修会事業。また、令和3年の「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」の施行に伴ってはじまった「タスク・シフト／シェア厚生労働大臣指定講習会」の運営、その他にも会員の親睦を深める場である「懇親会」、「New Year Party」などの企画・開催など多岐にわたります。

昨年9月の「春日井健康救急フェスティバル」は台風10号の影響によりイベントが中止となりましたが、11月の「検査と健康展」では会員21名の方が実務に参加していただき、盛況に終わることができました。今回はじめて認知症スクリーニングの嗅覚チェックを取り入れ、検査技師による結果説明および健康指導を行いました。また、臨床検査の体験企画などを通じて多くの方に臨床検査技師を知っていただくことができました。実務に参加された方々にとっても医療の一端を担う臨床検査の働き手として実感の得られるイベントだったかと思います。

タスク・シフト／シェア厚生労働大臣指定講習会においては県下約4,000名の会員に対し、受講終了者は2,000名を超え、ようやく半数を超えたところではございますが、来春には養成校において法改正に伴ったカリキュラムを履修された新人さんが入職されます。愛知県としても本年度は3会場で10回の講習会を開催させていただいておりますが、来年度については藤田医科大学と日赤愛知災害管理センターでの2会場とし、年6回の開催をもって終了する予定です。700分のWeb基礎講習と1日の実技講習も大変かと思いますが、現在の業務において必要・不要ではなく、ご自身の取得している国家資格に付与されるものですので、まだ未受講の会員の方がいらっしゃいましたら、是非受講をご検討ください。

組織部事業は会員の皆さまのご協力で成り立っている事業です。今後も皆さまのご協力、何卒よろしく願いいたします。



私の勤務する公立陶生病院と所在地である瀬戸市について紹介させていただきます。

公立陶生病院は、瀬戸市、尾張旭市、長久手市の3市が構成する組織を設立母体とする総合病院です。設立されたのは1936（昭和11）年で、今年で創立88年を迎えます。所在地は愛知県の尾張東部にある瀬戸市で、名鉄瀬戸線と愛知環状鉄道の複合駅のすぐ近くにあり、名古屋からは栄町駅から瀬戸線で30分程度、JR中央線の高蔵寺駅からは愛知環状鉄道で10分程度で病院に到着できるとあって、比較的アクセスも良好な立地となっています。2020（令和2）年には新棟と駐車場を含めた全ての建て替え工事が完了しました。（写真）当院は地域中核災害拠点病院であり地域がん診療連携拠点病院や結核予防法指定医療機関として様々な役割を担っています。ベッド数は633床（一般602床、結核25床、感染6床）で診療科は30科あります。院内の廊下や中庭には地域性を表す「せともの」でできた作品が数多く飾られています。

「せともの」と言えば、毎年9月には日本最大規模の陶磁器のイベントである「せともの祭」が開催されます。瀬戸川沿いに約200軒もの、せともの店が立ち並び、普段使いの器から陶芸作品まで豊富な取り扱いがあります。2024年9月の第93回せともの祭では開催2日間でおよそ36万人が買い物や街歩きを楽しんだそうです。花火の打ち上げも行われ活気あふれるイベントとなっておりますので、ぶらぶら散歩がてらお気に入りの逸品を探しつつ瀬戸の魅力を堪能してみてください。

そんな魅力あふれる瀬戸の町で「地域の皆さんに親しまれ、信頼され、期待される病院を目指します」という基本理念のもと当院では近年患者さんの治療を行うだけでなく、近隣の市町村に医師や看護師が出向い



て、地域住民の皆さんに糖尿病や転倒予防などの日常生活指導の講演を行っています。地域の皆さんから信頼される病院を目指して職員一同、日々奮闘しております。

また、地域の皆さんとの交流の場として秋には「陶生まつり」も開催されます。新型コロナウイルス感染症の影響で開催を断念していた期間もありましたが、今年度は「広げよう！盛り上げよう！地域の輪」というテーマを掲げ第6回が開催されました。臨床検査部では食用ゼリーを用いた超音波検査や顕微鏡での血液標本の鏡検などを体験型で実施しました。他にも AED 体験・ダヴィンチ体験・ドクターカーの展示・ヘリポートツアー・オペ室見学ツアー・バザーなど盛りだくさんの内容で大変好評でした。ちびっ子縁日などお子様が楽しめるイベントも用意しており、大人からお子様まで様々な年齢層の方に楽しみながら病院のことを知っていただけるお祭りとなっています。顕微鏡体験では「はたらく細胞」のおかげで「あれはなに？」「これはなに？」と体験者の方々の興味津々な様子がみられ、中には血球に関する知識を得意げに披露してくれるお子様もおりました。

こういった地域の方々との交流も含め「地域と共に歩む病院」として今後も地域に寄り添い支え続けていけるよう努力していきたいと思っております。

全国 「検査と健康展」 開催報告



愛知県臨床検査技師会 組織部

和出 弘章(トヨタ記念病院)

令和6年11月17日(日)アイ・モール三好にて、全国「検査と健康展」を開催しました。体験コーナーでは血液細胞を観察するとともにそれぞれの細胞の働きについて学び、超音波検査体験では、実際にプローブを操作し、フルーツゼリーやキャラクター入りの寒天がどのように描写されるのか観察していただきました。最初は迷いながらも描写される画像を不思議そうに眺めていたものの、キャラクターの絵が見えると笑顔になり、おおいに楽しんでいただけました。その他にもジュースを使って尿定性検査をするなど、臨床検査技師のお仕事について多くの方に興味を持っていただくことができました。

また、無料健康チェックコーナーでは骨密度測定、嗅覚チェック(認知症)の簡易テストを行い、臨床検査技師による結果説明とともに日常生活における改善ポイントの指導を行いました。来場者は延べ448名と、実務に参加された21名の会員の方々も一般市民の方とのやりとりを楽しみながら行うことができました。今後も臨床検査について正しい知識とその普及・啓発活動とともに、一般の方とのふれあいの場を大切にして、公益事業に取り組んでいきたいと思っております。

高田 綾菜(碧南市民病院)

今回「検査と健康展」に参加させていただき、尿定性検査のコーナーを担当しました。子供から大人まで多くの方に立ち寄っていただき、尿定性検査の方法や結果の見方について説明を行いました。「尿検査は病院や学校ですることはあっても検査をどのように行っているかは知らない」など、興味を持って体験していただきました。お茶、紅茶、オレンジジュース、牛乳を用いて蛋白質とブドウ糖の有無を検査し、結果を見て「飲み物にも気をつけなきゃ」と、健康について考えていただくきっかけになったと思います。

また、体験参加者の中にはどうしたら臨床検査技師になれるのかと聞いてくださる方もみえました。今後もこのようなイベントを通して多くの方に臨床検査技師という職業を知っていただきたいと感じました。



令和6年度 愛知県臨床検査精度管理調査 結果検討会に参加して

藤田医科大学病院 臨床検査部 勅使川原 篤志

令和6年11月10日にウインクあいちで開催された愛知県臨床検査精度管理調査の結果検討会に参加しました。

今年度の精度管理調査で臨床化学検査部門の一部の項目において他施設との間で乖離が見られたため、本検討会の案内を頂きました。検討会は各部門で分かれており、参加者は該当する部門で精度管理に関する様々な話し合いを行っていました。対面式で班員の方と各施設の参加者同士の少人数で行っていたため、非常に密なコミュニケーションが取れるような形式となっており、様々な意見やアドバイス等を頂くことが出来ました。

該当したのは酵素や脂質といった項目であり、生物化学分析研究班班員の方と精度管理調査の測定データや院内の精度管理状況より様々な改善策や運用の見直しについての議論を行い、使用している機器や試薬の特性・当院での運用などから精度管理調査において今回の評価に繋がった原因を考えることが出来ました。また、他施設の運用や日常業務での疑問点などに関して情報を共有することができ、精度管理調査以外の点についても非常に丁寧に教えていただき大変勉強になりました。

最後に、本検討会は精度管理だけでなく各施設での運用など日常業務において困っていることについて

情報を交換することや他施設の皆様と交流することで様々な視点から日常業務について考えることができ、若手技師の知識習得や効率的な業務改善の提案に繋がる素晴らしい機会だと実感しました。このような検討会を開催して頂いた愛知県臨床検査技師会へ感謝を申し上げますとともに、今後もより良い臨床検査の精度保証に精進していきたいと思っております。



会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP

令和6年度 愛知県臨床検査精度管理調査報告会および 特別講演会のお知らせ

会 期：令和7年3月9日(日) 13:20～16:30

会 場：ウイंकあいち9階 901会議室

対 象：令和6年度愛知県臨床検査精度管理調査参加施設

定 員：150名

申込期間：令和7年2月1日(土)～令和7年2月28日(金)

※日臨技会員の方は、会員専用ページの「事前参加申込」からお申込みください。

非会員の方は、問い合わせ先メールアドレスまでご連絡ください。

内 容：令和6年度愛知県臨床検査精度管理調査および特別講演会

1) 開会式(13:20～13:35)

愛臨技会長挨拶

来賓挨拶

2) 検査部門別報告(13:35～15:20)

(1)臨床化学検査部門

(7)細胞検査部門

(2)免疫血清検査部門

(8)病理検査部門

(3)血液検査部門

(9)生理検査部門

(4)一般検査部門

(10)遺伝子・染色体検査部門

(5)微生物検査部門

(11)生殖医学検査部門

(6)輸血検査部門

(12)事務局総括

検査部門別報告は、各部門より要点を簡潔にまとめた形式で行います。

詳細な報告は各研究班研究会および総括集をご参照ください。

3) 特別講演会(15:30～16:30)

テーマ：「臨床検査技師が担う医療安全」

松阪市民病院 医療技術部副部長／医療安全管理室副室長 宇城 研悟

問合せ先：公益社団法人愛知県臨床検査技師会

精度管理事業部 部長 齊藤 翠

藤田医科大学病院 臨床検査部

E-mail：aamt@aichi-amt.or.jp

主催：愛知県臨床検査技師会

共催：愛知県医師会・愛知県病院協会

愛知県臨床検査標準化協議会

生涯教育履修点数：基礎教科20点

令和7年度 タスク・シフト／シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会開催予定(前期)

令和7年度の前期については下記の日程を予定しております。

7月 6日(日)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院(八事日赤)
8月31日(日)	藤田医科大学
9月28日(日)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院(八事日赤)

募集開始は2か月前の同日0時受付開始です。WEBによる基礎講習を修了していないと受講受付されませんので、積極的に基礎講習を受講しておいてください。なお、本事業は**令和7年度で終了予定**です。

検査総合部門準備委員会の委員募集について

令和7年度より、愛臨技では検査総合部門準備委員会を新たに設立することとなりました。検査総合部門は、臨床検査の各専門分野では網羅しきれない領域を広く愛臨技会員の皆さまへ情報提供することを目的とします。具体的には、臨地実習、働き方改革、人材育成、タスクシフト・シェアなどが挙げられます。

この度、5名程度の委員を広く会員から募集いたしますので、興味のある方は ①会員番号、②氏名、③施設名および所属、④連絡先を愛臨技事務局まで E-mail でご連絡ください。

なお、応募者多数の場合は人選させていただきます。

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

事務局 E-mail : aamt@aichi-amt.or.jp

愛臨技HP 求人情報掲載

愛臨技HPに臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は、愛臨技HP会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技HPにてご確認ください。

メールアドレス登録と受信設定のお願い

毎月会報『らばニュース』Web版発行のお知らせを日臨技会員システムに登録されたアドレス宛にメール配信しています。その他、重要な情報提供、お知らせなどもメール配信させていただきます。会員の皆様には登録メールアドレスの確認と、変更がありましたら日臨技会員専用ページにて変更手続きをお願いします。また、迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定をお願いします。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

jamt_pref23@sys.jamt.or.jp

第23回**愛知県医学検査学会 開催案内****開催日時** 令和7年6月29日(日) 9:15~17:00(受付開始 8:45)**会場** 蒲郡市民会館

〒443-0035 蒲郡市栄町3番地 -30

担当 東三河地区

学 会 長：雪吹 克己(蒲郡市民病院)

副 学 会 長：手嶋 充善(豊橋市民病院)

実行委員長：渡邊 基裕(豊川市民病院)

事 務 局 長：近藤 泰佳(蒲郡市民病院)

学会テーマ 『WELL-BEING』~これからの臨床検査技師へ「継承と改革」~**学会内容** 一般演題発表(口演)、シンポジウム、地区特別企画

共催セミナー(ランチョンセミナー)、ハンズオンセミナー、企業展示

参加費 3,000円 ※学生は無料(但し、受付時に学生証を提示)**参加資格** 資格は問いません。他職種、賛助会員以外の方もご参加ください。

※今後の感染拡大状況に応じて、開催形式などの変更が生じる可能性もあります。

【一般演題募集要項】**申込方法**：日臨技 HP 会員専用サイトを利用した演題・抄録の同時登録です。

日臨技 HP 会員専用サイトから会員番号、パスワードを入力しログインします。

日臨技会員メニュー「演題発表」内の「演題・抄録登録」から学会(第23回愛知県医学検査学会)を選択し、登録してください。

登録方法：愛臨技 HP「第23回愛知県医学検査学会」より詳細を確認の上、登録手続きを行ってください。**登録期間**：令和6年12月9日(月)~令和7年2月14日(金)

※非会員の方は下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ先：抄録担当 森下 拓磨(豊橋市民病院)
E-mail:aichikengakkai23@gmail.com